



© NARA pref.

奈良県修学旅行 ワークシート①

【事前学習】

1時間目(情報収集)

〈授業内容〉

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、奈良はどこにあるのか。奈良で何が学べるのか。現地を訪れる価値など、奈良についての下調べを分担して行いましょう。

◎奈良はどこにあるのか調べてみよう。→『奈良県修学旅行ガイドブック』巻頭の紀伊半島・奈良県の地勢を参考に。

◎奈良で何が学べるのか調べてみよう。→『奈良県修学旅行ガイドブック』各エリアの〈学びの旅のテーマ〉を参考に。

〈飛鳥・藤原京エリア〉

〈法隆寺エリア〉

〈平城京エリア〉

〈吉野山エリア〉

〈山の辺の道エリア、長谷・室生エリア〉

◎現地を訪れる価値を話し合ってみよう。→『奈良県修学旅行ガイドブック』各エリアの〈現地で学ぼう! 感じよう!〉を参考に。

年 組 番 氏名:



奈良県修学旅行 ワークシート②

【事前学習】

2時間目(主題設定)

〈授業内容〉

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、分担して調べた内容について話し合い、班の〈学びの旅のテーマ〉を設定しましょう。

(さん)の〈学びの旅のテーマ〉

理由:

(さん)の〈学びの旅のテーマ〉

理由:

(さん)の〈学びの旅のテーマ〉

理由:

(さん)の〈学びの旅のテーマ〉

理由:

(さん)の〈学びの旅のテーマ〉

理由:

(さん)の〈学びの旅のテーマ〉

理由:

(さん)の〈学びの旅のテーマ〉

理由:

(さん)の〈学びの旅のテーマ〉

理由:

(さん)の〈学びの旅のテーマ〉

理由:

(さん)の〈学びの旅のテーマ〉

理由:

◎分担して調べた内容や資料に基づいて話し合い、班の〈学びの旅のテーマ〉を設定しよう。

班の〈学びの旅のテーマ〉

理由:

年 組 番 氏名:



奈良県修学旅行 ワークシート③

【事前学習】

3時間目(課題設定)

© NARA pref.

〈授業内容〉

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、疑問に思ったことや、現地で確かめたいことなどを話し合い、班の〈学習課題〉を設定するとともに、答えの仮説を立ててみましょう。

(さん)が疑問に思ったこと

資料:

(さん)が疑問に思ったこと

資料:

(さん)が疑問に思ったこと

資料:

(さん)が疑問に思ったこと

資料:

(さん)が疑問に思ったこと

資料:

(さん)が疑問に思ったこと

資料:

(さん)が疑問に思ったこと

資料:

(さん)が疑問に思ったこと

資料:

(さん)が疑問に思ったこと

資料:

(さん)が疑問に思ったこと

資料:

◎疑問に思ったことや現地で確かめてみたいことなどを話し合い、班の〈学習課題〉を設定し、答えの仮説を立ててみよう。

話し合いの結果まとまった、班の〈学習課題〉→

課題に対する答えの〈仮説①〉→

課題に対する答えの〈仮説②〉→

年 組 番 氏名:



奈良県修学旅行 ワークシート④

【事前学習】

4時間目(旅先決定)

©NARA pref.

〈授業内容〉

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、〈学習課題〉の解決のために、どの学習エリアをめぐるが良いか、また、何を体験したいかなどを話し合い、訪問地を決めましょう。

◎〈学習課題〉の解決のために訪れたい学習エリアの候補①

理由:

◎〈学習課題〉の解決のために訪れたい学習エリアの候補②

理由:

◎〈学習課題〉の解決のために訪れたい学習エリアの候補③

理由:

◎それらのエリアで何を体験したいかを話し合おう。→『奈良県修学旅行ガイドブック』巻末の体験プログラム一覧を参考に。

体験したいプログラムの〈候補①〉→

体験したいプログラムの〈候補②〉→

体験したいプログラムの〈候補③〉→

◎〈学習課題〉の解決のために、どの学習エリアをめぐるのか、何を体験するのかなどを話し合い、班の訪問地を決定しよう。

話し合いの結果まとまった、班の〈学習エリア①〉→

話し合いの結果まとまった、班の〈学習エリア②〉→

話し合いの結果まとまった、班の〈学習エリア③〉→

訪問地で体験する〈体験プログラム①〉→

訪問地で体験する〈体験プログラム②〉→

年 組 番 氏名:



奈良県修学旅行 ワークシート⑤

【事前学習】

5時間目(行動計画)

〈授業内容〉

『奈良県修学旅行ガイドブック』を参考に、どのように旅程を組みれば良いか班で話し合しましょう。また、効率良い班行動のために現地での役割分担を決めておきましょう。

1日目 学習エリア:

◎出発地:

↓移動手段 ()

◎目的地①:

↓移動手段 ()

◎目的地②:

↓移動手段 ()

◎目的地③:

↓移動手段 ()

◎目的地④:

↓移動手段 ()

◎目的地⑤:

↓移動手段 ()

◎目的地⑥:

↓移動手段 ()

◎目的地⑦:

↓移動手段 ()

◎宿泊地:

体験プログラム:

2日目 学習エリア:

◎出発地:

↓移動手段 ()

◎目的地①:

↓移動手段 ()

◎目的地②:

↓移動手段 ()

◎目的地③:

↓移動手段 ()

◎目的地④:

↓移動手段 ()

◎目的地⑤:

↓移動手段 ()

◎目的地⑥:

↓移動手段 ()

◎目的地⑦:

↓移動手段 ()

◎宿泊地:

体験プログラム:

3日目 学習エリア:

◎出発地:

↓移動手段 ()

◎目的地①:

↓移動手段 ()

◎目的地②:

↓移動手段 ()

◎目的地③:

↓移動手段 ()

◎目的地④:

↓移動手段 ()

◎目的地⑤:

↓移動手段 ()

◎目的地⑥:

↓移動手段 ()

◎目的地⑦:

↓移動手段 ()

◎帰着地:

体験プログラム:

◎現地での効率良い班行動のための役割分担

●リーダー:班全体のまとめ役
()さん

●タイムキーパー:移動・昼食時等の時間管理をする役
()さん

●カメラマン:取材・体験等の行動記録を撮影する役
()さん

●サブリーダー:リーダーのサポート役
()さん

●記録係:タブレット端末などへ記録を担当する役
()さん

●会計係:交通費・入場料等の支払いを担当する役
()さん

年 組 番 氏名:



奈良県修学旅行 ワークシート⑥

【現地学習】

2泊3日

〈授業内容〉

〈学習課題〉の解決のために班で協力して活動し、答えの仮説を確かめるとともに、体験プログラムを通して気づいたこと、現地を訪れて初めて知った発見や感動などを記録しておきましょう。

◎〈学習課題〉の解決のために、班で協力して活動した内容を記録しておこう。

〈学習課題〉の解決のために、自分から進んで行った活動①→

〈学習課題〉の解決のために、自分から進んで行った活動②→

〈学習課題〉の解決のために、自分から進んで行った活動③→

◎班の〈学習課題〉に対する答えの仮説を現地で確かめ、その結果を記録しておこう。

班の〈学習課題〉→

答えの〈仮説①〉に対する結果→

答えの〈仮説②〉に対する結果→

◎体験プログラムを通じて気づいたことを記録しておこう。

〈体験プログラム①〉で気づいたこと→

〈体験プログラム②〉で気づいたこと→

◎現地を訪れて初めて知った発見や感動について記録しておこう。

年 組 番 氏名:



奈良県修学旅行 ワークシート⑦

【事後学習】 1時間目(記録整理)

©NARA pref.

〈授業内容〉

持ち帰った学習記録をそれぞれまとめ、〈学習課題〉の答えについて班で話し合しましょう。そして、奈良で学んだことを班でまとめ、資料を用意し、発表に向けて準備しましょう。

◎持ち帰った学習記録を各自でまとめ、〈学習課題〉の答えについて班で話し合ってみよう。

(さん)の意見

資料:

(さん)の意見

資料:

(さん)の意見

資料:

(さん)の意見

資料:

(さん)の意見

資料:

(さん)の意見

資料:

◎奈良で学んだことを班で話し合い、〈学習課題〉に対する、班としての答えをまとめよう。

班の〈学習課題〉→

現地を訪れて初めてわかったこと→

班としての答え→

◎効果的な学習成果発表のために、事前に班で話し合い、準備しておこう。

誰がプレゼンターを務め、誰がサポートするのか→

どういう手法で資料提示すれば、伝わりやすいか→

他の班からの質問には、誰が受け答えるのか→

年 組 番 氏名:



©NARA pref.

奈良県修学旅行 ワークシート⑧

【事後学習】

2時間目(成果発表)

〈授業内容〉

班の学習成果を発表しましょう。また、他の班の意見にも耳を傾け、議論し、班の学習成果について客観的に考えてみましょう。さらに、郷土の歴史・文化についても調べてみましょう。

①設定した〈学びの旅のテーマ〉と理由

理由：

②設定した〈学習課題〉と理由

理由：

③〈学習課題〉の解決のために行った現地での活動計画と実際の行動

〈活動計画〉

〈実際の行動〉

④〈学習課題〉に対する答え

資料：

⑤現地を訪れて初めて知った発見や感動など

◎奈良で学んだことをきっかけに、自分たちの郷土の歴史・文化について、その価値や魅力を再認識してみよう。

〈奈良で学んだことが、郷土の歴史・文化への理解に役立つと思うこと〉

〈自分たちの郷土の歴史・文化について調べてみたいと思うこと〉

年 組 番 氏名：